

森を育てる会に参加して-----。

8年前に会社仕事を卒業してから、これからは社会での集まりなどでゆっくりとした生活時間を楽しもうと、社会環境の中でボランティア活動に参加しようと思い、『森を育てる会』の体験参加のチラシを見て、森林や里山についても興味があり体験参加しました。

油山自然観察の森は、福岡市内から近くて市民が散策など多くの方が来園されて親しまれる場所なので良い環境だと思います。

会員のみなさん方が、森を愛し・勉強されている熱心さが頼もしく、この会の中に入ればと思い、いろいろな知識を吸収しながら楽しい気分で参加しています。

年に4回の「うん・え〜会」で今後の作業方針や年間スケジュールの作成、会報の発行・送付など、会員のみなでわいわいがやがやとたくさんのお話を話合っています。

作業については、各担当世話役の方針に沿ってゆっくりとした作業で、特別に絶対的なノルマなどは設定しないで参加者の人数によって出来ることをして、その日の夕方には家に帰れるので安心して参加できます。

草刈りや間伐作業で、「カブトムシの森」・「アカマツ林」が自然に成長している中、遊歩道を含めて明るく広がりが出て、散策に来られる皆さんにも憩いになる場所になっているのではと思います。喜んで作業終了時の感想です。

近年は、前回の新地先生のリレーコラムにあったように、柏陵高校の生物部の生徒さんも参加されてから若い力が加わり作業の領域も広がってきています。

年に数回ですが、通常の活動予定のほかにウィークデイに普段の活動で作業時間が足りなくて、



伐採した木の材処理が遅れている分の追加処理作業も、ここではチェーンソーなども使いながらの作業を、森の景観の保全と親しみやすさに注意して作業を行っています。

森を育てる会では、安全作業の対策など「安全講習会」も行い、参加者全員や来園者に怪我がないようにみんなで気を遣いながら作業をします。特に作業時と使った道具の手入れの時は、いぼつき軍手もしくは皮の手袋を着用して刃物での怪我がないように注意しましょう。

現在は、安全講習会の担当世話役やアカマツ林整備助役・備品管理助役・会計業務（会費や予算収支報告及び必要な機材など購入物の金銭処理・助成金の申請及び報告書作成提出）などを行っています。

体調維持のために、月に10数回スポーツジムに通い、ウォーキングなどやっています。

これからも会員のみなさんと共に、アカマツ幼木の生長やカブトムシの森でクヌギなどの成長を見ながら、森林浴をしながらのお弁当の時間と、楽しくて・わいわいと活動を続けていけたら良いなあと参加することを楽しみにしています。